



医療従事者への感謝を込めて 病院に花の寄せ植えを寄贈 山梨市商工会女性部(山梨県)

2020年度は、どんな事業を実施して、女性部活動を盛り上げていくかを考えている矢先の緊急事態宣言。

私たちにも何かできることはないかと、もどかしく思いながらも時だけが過ぎていきました。

5ヵ月後、一人の運営委員の「毎年行っている寄せ植え

なら、外だから密にならないわよね。病院に置いてもらって花を見ていただくのはどう？」という提案に一同ハッと、一気に話が進みます。

医療従事者への感謝の言葉や手洗い・うがいと呼びかけるプレートを作成し、地元のお花屋さんに季節の花を相談し、花の寄せ植えを贈ることにし



作業に参加した女性部員



病院に寄贈した花の寄せ植え

商工会女性部はまちに
元気と安心をお届けしています。

はちみつ通信

ました。長引くコロナ禍により先の見通しが立たない毎日、ネガティブな情報があふれるなかで、ピリピリとした空気が少しでも花で癒やされればと思いながら。

後日、「病院が明るくなった。職員だけでなく患者さんも癒やされている。ありがとうございます。ありがとうございました」と、お礼の言葉をいただきました。

不安や不満があふれる世の中ですが、地域や未来のある子どもたちのためにも、今できることを考え、活動を続けていきます。



寄せ植えづくりの様子



「コロナ差別防止ステッカー」で 円滑な事業継続を支援 岡山県商工会女性部連合会



上、左/女性部員の事業所にステッカーを貼って差別防止を呼びかけ



コロナ禍の長期化および感染リスクの高まりを受け、地域商工業者への影響も大きくなっています。感染者発生にともなう誹謗中傷や偏見などをなくし、円滑な事業継続を支援するため、岡山県商工会女性部連合会は、岡山県の啓発キャンペーン「ダメ！ コロナ差別」に賛同し、「コロナ差別防止

ステッカー」を作成しました。ステッカーは、「私達はコロナ差別をしません！」の文字を記しており、12月初旬から県内商工会女性部員の事業所に配布し、入り口付近の目立つところに貼ることで、差別の防止を呼びかけています。

ステッカーを見た人から、「確かにそうね。私も協力するわ」「素晴らしい取り組みですね。友だちにも呼びかけるわ」と声をかけていただき、私たちの活動を応援してくれる人が増えてきました。

誰もが新型コロナウイルスに感

染する可能性があります。この活動を通じて人と人が思いやりとやさしさでつながる社会づくりに貢献したいと思います。



ステッカーのデザイン

はちみつ通信ぶらす

女性部の
皆様へ

全女性連公式ホームページに
動画や写真を掲載しませんか？

全国に向けて発信したい情報などございましたら
全女性連事務局まで。✉ zen-jo@shokokai.or.jp



全女性連公式HPはこちら▶

URL
<http://women.shokokai.or.jp>

